

《第36回作品募集》



ダムフォトコンテスト

風景の中のダム～ダムと自然と人々と～

第35回ダムフォトコンテスト
受賞作品「中筋川ダム」
撮影者：三浦 勝博

“ダム”をテーマとした写真であれば、あらゆる作品大歓迎！
皆様からの多数のご応募をお待ちしております。

応募先及びお問合せ先



ダム技術センター

<http://www.jdec.or.jp>

〒110-0008 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
(一財)ダム技術センター ダムフォトコンテスト係 担当 渡邊 浩平

TEL.03-5815-4161(代) FAX.03-5815-4162

ダムフォトコンテスト

風景の中のダム～ダムと自然と人々と～

《第36回作品募集》

応募要項

「ダムフォトコンテスト」は、写真を通じて、**ダムの役割やダムと周辺環境との調和**などを一般の人々に知っていただくことを目的として開催しており、**令和3年度で36回目**の開催となります。

下記応募要領により募集いたしますので奮ってご応募くださるようお願いいたします。

1. 「ダム」をテーマにした写真で、ダム堤体もしくは関連構造物が写っているものが対象です。ダムの工事中、完成を問いません。**ただし、砂防ダムは除きます。**
2. 写真は、1月から12月までの月毎の季節感(桜、紅葉、雪景色等)のあるものをお願いします。
3. 写真の場合は六切または四切判(ワイド四切可)のカラープリント(光沢紙)でご応募ください。
4. デジタル画像(600万画素以上)の場合はA4版カラープリント(光沢紙)でご応募ください。なおコンピュータにて画像処理されたものは応募できません。
5. 連続写真、組写真、日付の入っているものは応募できません。

◆ 応募資格／制限はありません。

◆ 応募票／下記①～⑤を明記した応募票(様式任意)を作品の裏面に必ず貼り付けて下さい。① 氏名・年齢・自宅の住所・電話番号・職業 ② ダム名及び所在地 ③ 写真について簡単なコメント ④ 撮影年月日 ⑤ 応募動機(ポスター、チラシ、ホームページ、ダムイベント、知人からの紹介等)

◆ 応募作品数／1人5作品までとします。

◆ 締め切り／令和3年9月30日(木)消印有効

◆ 応募作品／原則として返却いたしません。

◆ データ・フィルムの提出／入賞作品については、ご通知後JPEGデータまたはネガフィルム・ポジフィルムをご送付願います。

◆ 応募作品の帰属／応募作品は応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているもので、過去未発表のものに限りです。応募作品の著作権及びその他の関係する権利は(一財)ダム技術センターに無償で移転、帰属し、当センターが無償で広報等(フォトコンテストポスター(リーフ含む)、機関誌「ダム技術」の表紙、ホームページ等)に使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 肖像権／被写体に人物が入る場合は、本人の承諾を得た上でご応募ください。肖像権侵害等の責任は当社は負いません。万一、応募作品について、第三者と紛争が生じた場合は、応募者で自身の責任と費用負担によって解決するものとします。

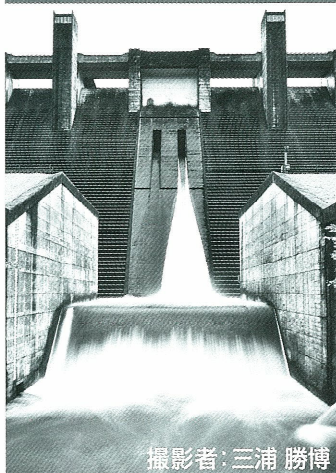
◆ 入選作品／① 応募作品のうち、13作品(ダム技術表紙及びホームページにてダウンロードするカレンダーの1月～12月の12枚と次年度用募集ポスター1枚として)を入選作品として選考します。

◎最優秀賞(1点) ○審査員特別賞(1点) ◆優秀賞(3点)

★佳作(8点) ② 審査は(一財)ダム技術センターが依頼する審査員により行います。③ 入選の方には10月下旬頃、本人に直接連絡するほか、「(一財)ダム技術センター ホームページ」及び「ダムニュース」令和4年1月号にて発表します。(第35回ダムフォトコンテスト入賞作品は、ホームページで紹介しています)

◆ 受賞者への賞品／最優秀賞には、30,000円相当の賞品。審査員特別賞には、15,000円相当の賞品。優秀賞には、10,000円相当の賞品。佳作には、5,000円相当の賞品。

第35回ダムフォトコンテスト受賞作品



撮影者：三浦 勝博

なかすじがわ

中筋川ダム

1982年度着工
1998年度完成



河 川：渡川水系中筋川

位 置：高知県宿毛市平田町大字黒川地先

N32°55'38" E132°48'38"

目 的：洪水調節(F)、流水の正常な機能の維持(N)、農業(A)、上水道(W)、工業(I)

型 式：重力式コンクリートダム

堤 高：73.1m

堤頂長：217.5m

堤体積：274,000m³

総貯水容量：12,600,000m³

中筋川ダムは、平成11年に完成した国土交通省四国地方整備局が管理する重力式コンクリートダムで、一級河川四万十川の一次支川である中筋川に建設されたダムです。

中筋川ダムは、景観設計が導入されたダムで、地域の人々や中筋川ダムを訪れる人たちへ、身近な学習の場・憩いの場を提供し、誇りとなるようなランドマークの形成を目指したダムです。

最大の特長は堤体下流面が高さ75cm85段の階段状になっているところです。越流水の勢いを抑えながら豊かな表情を持った堤体下流面となっており、運が良ければ中筋川ダムならではの「洗浄放水」を見ることが出来ます。

応募先 及び お問い合わせ先



ダム技術センター

<http://www.jdec.or.jp>

〒110-0008 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
(一財)ダム技術センター ダムフォトコンテスト係 担当 渡邊 浩平
TEL.03-5815-4161(代) FAX.03-5815-4162